

*i and *

VVS

LODZILLA

第 448 号

目次

七月〃 山谷慎治

七月〃 工藤涼平

七月は暑い〃 川田将司

六月〃 藤本慎太郎

草〃 葛西貴朗

七月〃 今敬豊

夏にむけて〃 福士王英

七月

山谷慎治

梅雨の時期が続くこの頃、
ようやく収穫が始まった。
トマトは初めは順調であ
たが、二段目は尻腐れが多
く、今後の栽培が気になる。
今の所、通路に水がたまるほ
どの雨が降ってはいないが、そ
れが起きた後にどうするかは
考え中である。

露地野菜は雨の少なさで
一時期多くの作物が小さい。
肥料切れを起こしていた。ネ
ギはあまり伸びず、雑草対
策が作業の主体になっていた。
今後はどうやう気温の高い
日が続くことが予想される
為、作業スケジュールを見直し
たい。まだまだ多忙な時期
は先なので出来る限り準備
をしておきたい。

7月

藤涼平

おぎがにしくなり

ました。土寄せ

しなから稲はむた

な九雑草はえて

クソチャービスを

ついたばかりで

ほんとうに力あ

るかどうかが毎日

田とぼとにうめつし

しとます。もう

田とぼの草刈りは

したくないのでうん

いアップを使いなが

ら稲を枯つうたな

いように気をつけ

つうはむくおぎを

かはんばります。

7月は暑い

のが出て大変だった

川田将司

が楽をかけた

ブロッコリーの収穫は6月

たよりは良かった。

19日から7月3日まで

7月は暑い時が何日あり

った。今年は4月にひょう

多くなると予想します。

しもが降りどくなる

来年もし玉中心で収穫

あと思ってたが、良かった。

ブロッコリー自体は全体

的にし玉が多々迷わず

取れた。収穫する時は、

くまが赤かたく大変だった

が水分があり楽だった。

病気は細菌核病という

「六月」

藤本慎太郎

幼穂形成期に入って追肥をス。3日前

頑ります。大豆の方

から始めた所です。作業をとして

も順調に成長して

いると、分げつが心無しが少ない

くれているので、草で

ような気がして、少し心配です

あまさないように

が、穂数を上げるように、

中耕培土や防除をし、

きちんと田んぼ1枚1枚

かりやります。

に目を通して、しっかり

秋につなげていけるよう

草

高西貴朗

草刈り・草取りしが最近

昨年草をうまく除草

はしていません。朝の涼しい

できむかしの所は今年も

既に草を刈って日中の

草がぬいため。今年も

暑い時はあまり動かさなく

種かこぼれたいように

でもいいネギの草を取って

必死に草を取らねえと

います。

思っています。

7月

早いものでもう一年の
半分終わったと考える
とあっという間だったと
思います。でもこれから
夏になつて暑い中仕事
する事を想像しただけ
で気が滅入つてきます。
いやむしろ今でも十分
温度が高くて毎日暑い

ので大変です。

今は大体のハウスの中に
うねを立てつつミニトマトの
定植をしている状況です。
そして晴れも続いている
ので手灌水をしながら管理
をしています。まだまだ暑
いのが続くと思いますが
頑張ろうと思います。

今 敬 豊

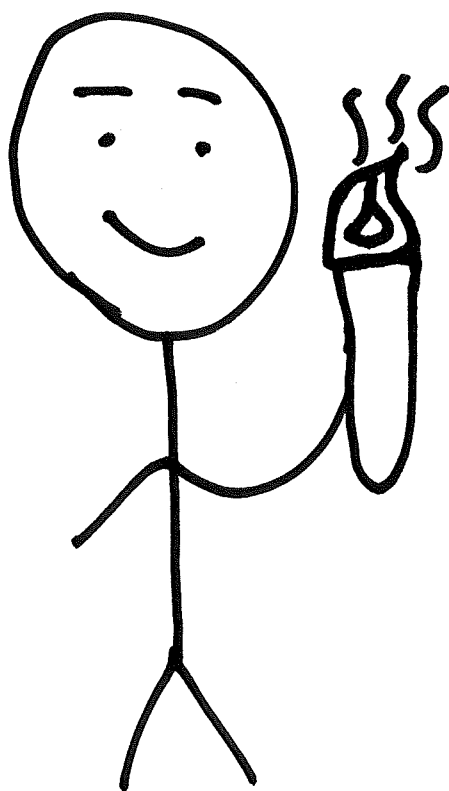
夏にむけて

今年はミニトマトの本数を増やしてさらに拡大しました。そして出荷の方法も共通選から個選にしました。これを機に販路もどんどん拡大していけたらと思っています。

さらに高品質な作物を栽培できるように種張りま

す。

富士球

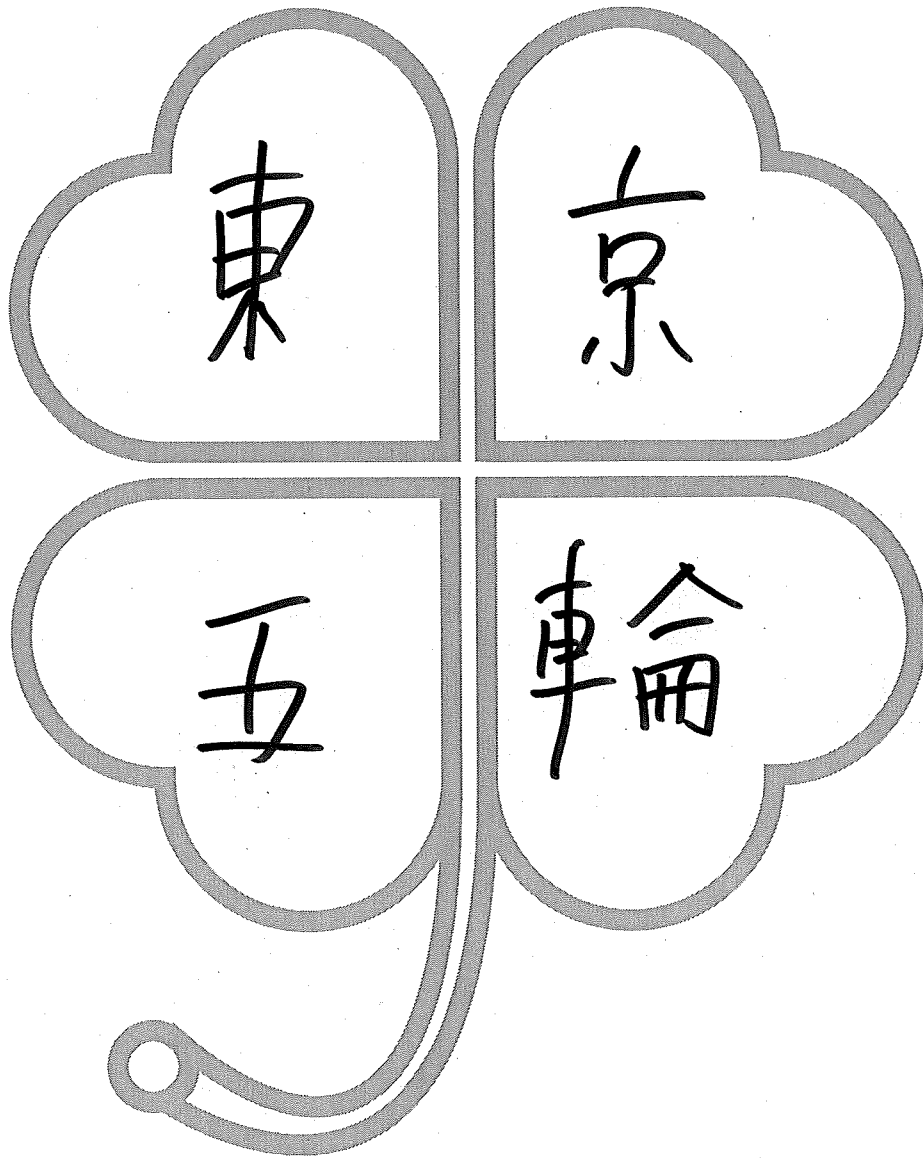


編集 後記

熱中症に気をつけよう!!

今日の参加者

- ・今 敬豊
- ・高橋 佑弥
- ・工藤 涼平
- ・川田 将司
- ・山谷 慎治
- ・藤本 慎太郎
- ・福士 瑛
- ・神 隆紀
- ・葛西 貴嗣



つがる農村青少年クラブ機関誌

なandわ

7月号 第448号

発行日 2021年7月7日 第1版第1刷
編集人 山谷 慎治
発行人 今 敬豊
発行所 つがる農村青少年クラブ

© Tsugaru Four H Club 2021

〒038-3146 青森県つがる市木造桜木9-1
西北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室分室内
TEL:0173-42-2222 FAX:0173-42-2272

なandわHP <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/ni-nosui/seihokunourin-ninaite.html>

後援 西北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室分室

定価 時価